



2024年5月28日

各位

会社名 株式会社 ジェーション
代表者名 代表取締役社長兼会長 太田万三彦
(コード番号 3080 東証スタンダード市場)
問合せ先
役職・氏名 専務取締役経営管理本部長
兼経営企画室長 山田 仁夫
電 話 04-7193-0911

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は2023年5月30日に、スタンダード市場の上場維持基準の適合に向けた計画書(以下、「当初計画書」といいます。)を提出し、その内容を開示いたしました。2024年2月末日時点における上場維持基準の適合状況について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準への適合状況の推移

当社の2024年2月末日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、下表のとおり、流通株式比率については未だ基準に適合していませんが、2023年2月末対比では5.8%向上しております。引き続き2026年2月末日までに当該基準に適合するための取り組みを進めてまいります。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の適合状況 及びその推移	2023年2月末日時点	1,847	18,793	10	14.6
	2024年2月末日時点	4,196	26,196	16	20.4
上場維持基準		400	2,000	10	25
計画期間		—	—	—	2026年 2月末日まで

※ 当社の適合状況は、東京証券取引所が2024年2月末日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取り組みの実施状況及び評価(2023年3月～2024年2月)

先に提出した当初計画書に記載のとおり、当社の株式に関しては、創業者で代表取締役社長兼会長の太田万三彦及びその関係者が安定的に継続保有しており、流動性が低位な状況にあると認識しております。

上記の課題に対し当社は、大株主による株式の売却(売出し・立会外分売を含む)によって、流通株式数の増加を図るべく、大株主と協議を進めてまいりました。

その結果、2024年2月に、当社の主要株主である筆頭株主が、一部株式を売却したことで、流通株式比率が20.4%まで高まりました。

3. 今後の課題、取組内容

当社は、今後も引き続き、当社株式を保有している大株主との協議を進め、当初計画書に記載のとおり2026年2月末日までに上場維持基準に適合するための施策を実施してまいります。

以 上